

各サテライト会場での実施事業等

1. 今までの経過

平成 27 年度は地域ごとに「市民委員会」を設置し、地域で実施する事業等の検討をすすめてきた。

2. 各地域で予定している代表的な事業

(1) 中央地域（西放射線ユーロード等）

中央地域は、一日 2 万 7 千人以上が往来する「西放射線ユーロード」をサテライト会場とし、ユーロード沿道の緑化や修景整備をはじめ、次の 100 年を築いていく子どもたちをターゲットにした様々な体験事業やイベントを実施することで、「みどりのにぎわいエリア」を創出していく。

【中央地域で企画されている事業案】

- ◆ 地域の人や子どもたちとつくる「シンボル修景の整備」
- ◆ ユーロード沿道の商店軒先やセットバック部分の「緑化・修景促進」
- ◆ 空き店舗・空きテナントを利用した「まちなか体験プロジェクト」



ユーロードでのイベントイメージ
(平成 29 年度花とみどりのまちづくりフェアの様子)



沿道での修景イメージ

(2) 北部地域（道の駅八王子滝山等）

北部地域は、地元食材やグルメで人気の都市型道の駅「八王子滝山」をサテライト会場とし、都内最大級の田園風景が広がる高月地区をはじめ、全国有数の中世城郭跡で国史跡に指定されている滝山城跡等、地域の魅力が体感できる修景整備や回遊コースを設定することで「みどりと食の体験エリア」を創出していく。

【北部地域で企画されている事業案】

- ◆ 高月の水田をつかった「田んぼアート」
- ◆ 遊休地を活かした「ひまわり迷路」
- ◆ 食の北部地域を象徴する「緑化フェア記念ランチボックス」の販売



道の駅八王子滝山の様子



高月での田んぼアートのイメージ

(3) 西部地域（夕やけ小やけふれあいの里等）

西部地域は、レクリエーション体験施設「夕やけ小やけふれあいの里」をサテライト会場とし、地域全体に広がる森や緑などの豊かな地域資源を活かし、ハイキングツアーや森林の中の謎解きゲーム等を中心に「みどりの健康体験エリア」を創出していく。

【西部地域で企画されている事業案】

- ◆ 夕やけ小やけふれあいの里での「体験事業（花の植栽、アロマ体験、参加型謎解きゲーム等）」
- ◆ 西部地域の自然を体感できる「ハイキングツアー」
- ◆ 「上川の里」での事業（花の植栽等）



陣馬山ハイキングの様子



豊かな自然が残る上川の里

(4) 西南部地域（南浅川、高尾登山電鉄清滝駅前等）

西南部地域は、流域に自然が多く残り、自然観察や水遊び、ハイキング等を楽しむことができる南浅川と年間 300 万人以上の観光客が訪れる高尾山の玄関口である「高尾登山電鉄清滝駅前」をサテライト会場とし、「みどりと自然の楽習（がくしゅう）」エリアを創出していく。

【西南部地域で企画されている事業案】

- ◆ 南浅川の「水辺活用（植栽・植樹、花壇づくり、ガイドツアー等）」
- ◆ 「飲食・売店」の出店（ご当地グルメや特産品の販売等）
- ◆ 「イベントステージ」の運営（獅子舞、和太鼓、バンド等）



南浅川で実施されている長房ふれあい端午祭りの様子



南浅川活用のイメージ

(5) 東南部地域（片倉つどいの森公園等）

東南部地域は、八王子ニュータウンの憩いの場であり、既存の地形を生かした樹林地や芝生広場がある「片倉つどいの森公園」をサテライト会場とし、体験事業やオープンガーデン等を通して、住民間の協働、地域の人と来訪者の交流を図る「みどりのコミュニティエリア」を創出していく。

【東南部地域で企画されている事業案】

- ◆ 芝生広場を活かした「体験事業（花壇コンクール、熱気球体験、動物とのふれあい等）」
- ◆ 八王子ニュータウンの住宅街を活かした「オープンガーデン巡り」
- ◆ 地元の畑から採れた野菜等の「収穫祭（野菜の品評会、即売会、宇津貫の伝統的な食べもの露店等）」



収穫祭のイメージ



オープンガーデン巡りのイメージ

(6) 東部地域（南大沢駅前等）

東部地域は、多摩ニュータウンの玄関口である「南大沢駅前」をサテライト会場とし、近代的なニュータウンと由木地域の原風景のコントラストを活かした散策コースの設定や、地域の特長を活かした新しい景観の形成を通して、「みどりの景観創造エリア」を創出していく。

【東部地域で企画されている事業案】

- ◆ 南大沢駅前の「ウェルカム修景（花壇等）の整備」
- ◆ 「由木散策コース」の作成（ニュータウンと原風景のコントラストを体感できる散策コース）
- ◆ 「キャンドルリバー」の実施（大栗川公園周辺等で実施）



毎年開催されているフラワーフェスティバル由木の様子



キャンドルリバーの様子

3. 今後のスケジュール

上記事業を実施体制や予算等を勘案し、事業化に向けてを精査していくために、これまでの「市民委員会」を平成 28 年 4 月より「地域運営部会」に発展させ、以下のとおり進めていく。

- ◆ 平成 28 年 4 月～9 月：
 - ・ 事業の実現性・コスト等の検証（実施計画へ反映）
 - ・ 関係機関、施設管理者等との調整
- ◆ 平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月：
 - ・ 花壇等修景製作のワークショップの実施
 - ・ 事業実施に向けた準備
 - ・ 協賛金の募集
- ◆ 平成 29 年 4 月～9 月：
 - ・ 花壇等修景の製作
 - ・ マップ、ガイド等の作成
 - ・ 情報発信
 - ・ ボランティアスタッフ募集
- ◆ 平成 29 年 9 月 16 日～10 月 15 日：
 - ・ はちおうじフェア開催期間

以 上